

報道関係各位

U-22プログラミング・コンテスト実行委員会  
実行委員長：江草 陽太  
運営事務局：一般社団法人ソフトウェア協会(SAJ)

U-22 プログラミング・コンテスト  
2026 開催サイトをオープンし、応募要項を公開！  
「AI」は募集ジャンルから活用に変更

U-22 プログラミング・コンテスト実行委員会は、通算 47 回目の開催となる U-22 プログラミング・コンテスト 2026 公式 Web サイト（ <https://u22procon.com/> ）で応募要領を公開すると同時に、第 4 回キービジュアルコンテストの最優秀賞として、2026 年の「顔」となる U-22 世代が描いたキービジュアルを公開しました。



<U-22 プログラミング・コンテスト 2026 キービジュアル/第 4 回キービジュアルコンテスト最優秀賞は Wira さん（22 歳）に決定>

近年、多くの作品で当たり前のように AI が活用されるようになったことから、エントリー時の募集ジャンルとして、「AI」を選択肢から除き、代わりに作品制作で AI を利用した場合は、どのような用途で使ったか、具体的な内容を明記いただくこととしました。

参加資格は昨年同様、学生の場合は 28 歳以下、社会人・フリーター等の場合は 22 歳以下までとし、未応募（他のコンテストで応募歴のない作品。公開の有無は問わず、学内行事などの一部に限定されたイベントは可）の作品を募集します。

昨年は AI を壁打ち相手にして独学で学習したり、AI の思考を可視化するという新しい表現方法を見出すなど、身の回りの技術と情報を整理・考察し、活用するプロセスがますます求められるようになってきています。

U-22 プログラミング・コンテストは、「プログラミング」技術を活用して、自分たちのアイデアを形にし、オリジナルのアプリケーションやサービスを生み出す若者を応援するコンテストです。受賞者には副賞だけでなく、自らの成長をさらに促すための、ステップアップの道も整えています。

「好き」なモノや「作りたい」モノに熱中すること、楽しむことが、自分たちのこれからの道を築くことを、コンテストを通じて発信してまいります。

昨年に引き続きディスコードコミュニティを通じた参加者・応募予定者たちの交流や、委員との交流機会なども予定しています。

歴史と伝統あるコンテストで、次世代を担う IT エンジニアたちの活躍をご覧ください。

## <U-22プログラミング・コンテスト 2026 応募要項>

### ■参加資格

22 歳以下（西暦 2004 年 4 月 2 日以降生まれ）、または学生である 28 歳以下（西暦 1998 年 4 月 2 日以降生まれ）の者（または、同条件の者で構成される団体）

※社会人・フリーター：22 歳以下まで応募可能。学生：28 歳以下（例：大学博士課程所属など）まで応募可能。

### ■募集作品

未応募（他のコンテスト含む）のオリジナル作品であること。

### ■募集ジャンル

特に問いません。アート、IoT、セキュリティ、プログラミング言語、ユーティリティ、学習&教育、コミュニケーション、ゲームなど、プログラミング技術を用いて、実行可能にしたオリジナル作品をご応募ください。

### ■各賞・副賞

経済産業大臣賞	50 万円×4 本
経済産業省商務情報政策局長賞	5 万円×6 本
スポンサー企業賞	Web サイトにて後日公開予定（ <a href="https://u22procon.com/">https://u22procon.com/</a> ）

### ■応募に関する問い合わせ

ディスコードコミュニティに参加のうえ、事務局あてにお問い合わせください。

応募者用コミュニティ参加登録



※メール（ [u22-info@saj.or.jp](mailto:u22-info@saj.or.jp) ）でのお問合せも可能です。

### ▼受賞特典の一例

スキルアップ	開発支援	活動支援	コミュニティ参加
運営事務局を置く一般社団法人ソフトウェア協会(※1)のエンジニア向けセミナーに期間限定でご招待します。	IPA 未踏事業(※2)の PM やプログラミング言語の開発者など、国内トップで活躍する委員とのつながりができます。そのほか、U-22 プログラミング・コンテスト連携する各種プロジェクトの有益な情報もお届けします。	応募作品をよりよいものとするためのフィードバックはもちろん、企業の経営層である実行委員の目に留まれば、サービス化に向けた支援が受けられる可能性があります。また、事務局あてに起業相談なども可能です。	U-22 ディスコードコミュニティを開設しています。参加者同士の交流・情報交換や事務局への質問など、各種情報をお届けするほか、受賞者には受賞者専用の「Alumni」チャンネルにも招待いたします。コミュニティを通じて、開発者同士のネットワークを広げてください。

※1：「一般社団法人ソフトウェア協会（略称：SAJ）」は自社で市場ニーズを分析し、企画、開発、商品化したソフトウェアを開発・販売している企業を中心に構成される団体で、ソフトウェア産業の発展に係わる事業を通じて、国内産業の健全な発展と国民生活の向上に寄与することを目的に活動しています。


※2：「未踏事業」は、経済産業省所管であるIPA（独立行政法人情報処理推進機構）が主宰し実施している“若い突出したIT人材の発掘と育成”を目的として、ITを活用して世の中を変えていくような、日本の天才的クリエイターを発掘し育てるための事業です。

#### ■第5回 U-22 キービジュアルコンテスト併催

例年に引き続き、来年のキービジュアルをU-22世代から募集するU-22 キービジュアルコンテストを併催します。詳細は以下 URL をご参照ください。

第5回 U-22 キービジュアルコンテスト詳細：<https://u22procon.com/keyvisual/>

#### ■開催スケジュール（予定）

4月1日（水）	U-22 プログラミング・コンテスト応募要項発表 第5回 U-22 キービジュアルコンテスト応募要項発表
7月1日（水）～8月31日（月）	応募期間
11月29日（日）	U-22 プログラミング・コンテスト 2026 最終審査会・表彰式 第5回 U-22 キービジュアルコンテスト優秀賞発表 <a href="https://youtube.com/live/p8jowGeMM4c?feature=share">https://youtube.com/live/p8jowGeMM4c?feature=share</a> 

#### ■U-22 プログラミング・コンテスト概要

「プログラミング」技術を活用し、自分たちのアイデアを形にし、夢中になって開発に取り組む若者を応援する、ジャンル・言語不問の作品提出型コンテストです。1980年から経済産業省主催で開催していた「U-20 プログラミング・コンテスト」を引き継ぎ、2014年からは、「次世代のITエンジニアを発掘・応援したい」という想いに賛同する協賛企業支援のもと、実行委員会主催として開催を継続、通算47回目を迎えます。

#### ■U-22 プログラミング・コンテスト 2026 実行委員会（役職・氏名五十音順）

役職	氏名	所属
委員長	江草 陽太	さくらインターネット株式会社 技術推進統括担当 執行役員 兼 CIO 兼 CISO
委員	青野 慶久	サイボウズ株式会社 代表取締役社長
委員	鈴木 正之	株式会社ピーエスシー 代表取締役
委員	武井 千雅子	株式会社フォーラムエイト 代表取締役副社長
委員	舘 康人	paiza 株式会社 代表取締役社長/CEO
委員	田中 啓一	日本事務器株式会社 代表取締役社長 兼 CEO
委員	佐藤 文昭	ピー・シー・エー株式会社 代表取締役
委員	和田 成史	株式会社オービックビジネスコンサルタント 代表取締役社長
委員	（調整中）	株式会社リボルブ・シス

#### ■U-22 プログラミング・コンテスト 2026 協賛企業一覧（4月時点）

ダイヤモンドスポンサー	株式会社フォーラムエイト
プラチナスポンサー	株式会社オービックビジネスコンサルタント サイボウズ株式会社 さくらインターネット株式会社

ゴールドスポンサー	日本事務器株式会社、paiza 株式会社、株式会社ピーエスシー、 ピー・シー・エー株式会社、株式会社リボルブ・シス
シルバースポンサー	株式会社ヴァル研究所、株式会社 Trive
ブロンズスポンサー	株式会社コーエーテクモホールディングス、日本システム開発株式会社、 ネクストウェア株式会社、株式会社バッファロー
プロコン応援団	株式会社インフォテック・サーブ、株式会社内田洋行、コガソフトウェア株 式会社、株式会社コスモ・コンピューティングシステム、株式会社サイバー リンクス、公益財団法人孫正義育英財団、株式会社テンダ、株式会社バース 情報科学研究所、株式会社マイクロソフトウェア
環境協賛	アシアル株式会社、株式会社アジャイルウェア、サイボウズ株式会社、 GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社

●プロコン応援団（小口協賛）募集中！

[https://www.saj.or.jp/C22/notice\\_details/MzYyNjI2AAA](https://www.saj.or.jp/C22/notice_details/MzYyNjI2AAA)



■問い合わせ先

U-22プログラミング・コンテスト運営事務局（一般社団法人ソフトウェア協会） 担当：若生

〒107-0052 東京都港区赤坂1-3-6 赤坂グレースビル

E-mail : [u22-info@saj.or.jp](mailto:u22-info@saj.or.jp) <https://u22procon.com/>